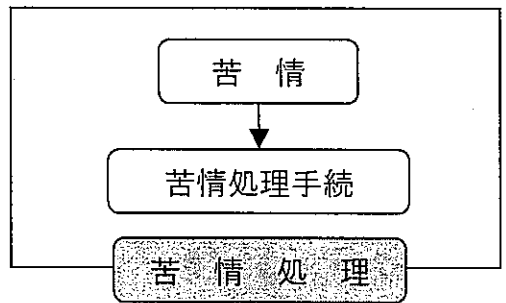
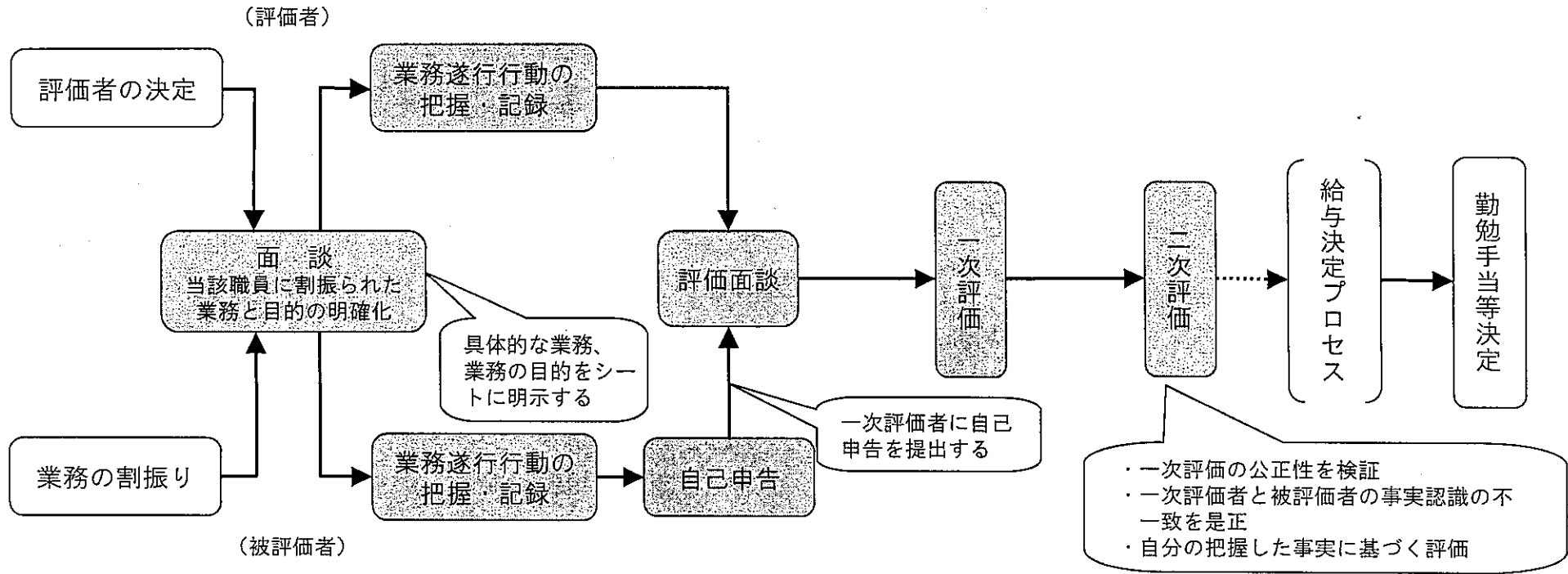


実績評価実施のフローチャート



(備考)
期首の面談、評価面談の担当者は被評価者の直上の上司とするなど、管理者（課長等）の負担の軽減も想定。

(注) 苦情はできるだけ評価自体のプロセスの中で対処。

実績評価シート（イメージ）

評価期間	平成 年 月 日～平成 年 月 日
------	-------------------

評価対象者	氏名	
	所属・官職	

面談日	平成 年 月 日
面談者	

【具体的な業務・目的】

具体的な業務・目的	ウエイト
〇〇業務	0.
〇〇業務	0.
〇〇業務	0.

※1. 今期の主な業務内容、果たすべき役割等について、期首の面談の際に、被評価者と確認した上で評価者側で記入する。その際、業務のウエイトについても被評価者と確認の上で記入する。

2. ウエイトは被評価者の総業務量が1.0となるように具体的な業務に配分する。

総業務量	1.0
------	-----

【着眼点による評価】

着眼点	達成度(5)	効率性(1)	期限(1)	創意工夫(1)	意見調整(1)	手続(1)	
評価	よくできた(4)	・業務の目的及び自分に与えられた役割を十分に踏まえた満足が行く仕事振りだった ・作成した文書、資料等は正確で、ポイントも良く押さえ、関係者からも高く評価された	・手際よく仕事を進め、むだもなかった	・本人の前向きな取り組みにより早め、早めに仕事を処理した ・環境変化があったが期限内に処理した	・問題意識を持って仕事に取り組み、自らの着想、工夫を成果に織り込んだ	・関係者に対する適切な連絡、説明や意見交換を十分行うことにより、極めてスムーズに仕事を行った	・法令や職場規律を十分模範を示しながら仕事を行った
	普通(3)	・自分の役割は一応果たしたが仕事振りだった ・作成した資料は一部不十分な点もあるが、全体としては役に立った	・普通に仕事を進めた	・期限内に処理した	・独創的とはいえないがある程度の工夫が見られた	・関係者に対する連絡、説明や意見交換等は必要な範囲で行い、そのことによりトラブルは特段なかった	・法令や職場規律に従って仕事を行った
	できなかった(2)	・自分に与えられた役割も十分に認識せず、業務の目的も十分踏まえない仕事振りだった ・作成した資料は余りにも不十分で、役に立たなかった	・仕事の手順も悪く、的外れな作業をするなどむだが多かった	・期限内に処理できなかった	・創意工夫がなかった	・関係者に対する連絡、説明や意見交換等が不十分であった	・法令や職場規律に従わずに自分勝手に仕事を行った

※ 評価に当たっては、各業務ごとに評価項目に応じて「よくできた」、「普通」、「できなかった」かを的確に評価する。

なお、「よくできた」とされたうち、特にすばらしい場合には「5」、また、「できなかった」とされたうち、著しくひどい場合や全くやっていない場合には「1」とすることができる。

【業務遂行行動の記録】

業 務	自 己 申 告	第一次評価者	第二次評価者

- ※ 1 着眼点による評価の記入や評価面談に活用するため、業務ごとに業務の実績や具体的に遂行した行動、遂行に当たって障害となった事実等を記入する。
 2 被評価者はシートを保管し、業務の実績等を「自己申告」欄に記入の上、評価面談時までに第一次評価者に提出する。第一次評価者は評価面談の結果も踏まえて記入し、第二次評価者に提出する。第二次評価者は第一次評価者の提出を受けて記入する。

【業務の困難度等による評価の加点】

評価者	加点の対象となる業務	加 点 の 必 要 な 理 由

※ 第一次評価者及び第二次評価者は業務の困難度や業務量等による評価の加点を行う必要がある場合には、対象となる業務とその必要性等を記入し、【着眼点による評価】の「達成度」に加点する。

【突発的な業務による全体評価の調整】

調整の内容	調 整 の 必 要 な 理 由

※ 第二次評価者は通常では想定されないような特別な業務、膨大な業務が突発的に生じ、全体評価の調整を行う必要がある場合に記入する。

【取組姿勢】

※ 「積極性」、「責任感」、「協調性」について着眼点により、「非常に良くやった（5）」、「良くやった（4）」、「普通だった（3）」、「あまりやらなかった（2）」、「全くやらなかった（1）」で評価する。

【部下の指導・育成等】

※ 「業務配分」、「指導・育成」、「職場環境・チームワーク」について着眼点により、「非常に良くやった（5）」、「良くやった（4）」、「普通だった（3）」、「あまりやらなかった（2）」、「全くやらなかった（1）」で評価する。

【評価の所見】

提出日：平成 年 月 日

記入日：平成 年 月 日

第一次評価者	氏 名	
	所属・官職	
(所見)		

第二次評価者	氏 名	
	所属・官職	
(所見)		